



We love 海青

2025年10月2日

学校便り No.15

校長 森 慎也

唐津市鎮西町横竹838番地9

学校教育目標

夢や目標をもち、海青中を誇りに思う生徒の育成

～笑顔と優しさあふれる学校に～

■ 平和集会 テーマ「次の世代につなぐために 私たちにできること」

9月16日(火)の5, 6時間目に生徒会本部役員の皆さんの企画・運営のもと、平和集会を行いました。3年生は、広島修学旅行での平和学習の際に学んだことを発表したり、クラスの代表者(1-1:F.Aさん、1-2:H.Mさん、2-1:S.Kさん、2-2:M.Aさん、3-1:K.Yさん、3-2:T.Yさん)が作文を発表したりしました。また、縦割り(異学年)でグループを作り、平和に対する自分の考えを伝える意見交流会も行いました。最後に、平和な社会をつくる一員として、全校生徒全員で平和宣言を行いました。当日は、特に残暑厳しく、体育館は蒸し風呂状態でしたが、額に汗を流しながら、全校生徒が真剣に集会へ参加し、平和について深く考えることができました。

～ 平和宣言 ～

私たち海青中学校では、争いのない世界を実現するために、歴史から学び、命を尊び、平和をつくり維持する大切さを知り、次の世代へとつないでいけるようにという願いを込めて平和集会を行っています。

今から約80年前、日本は戦争によって多くの命を失い、街や人々の暮らしが壊されました。その悲惨な歴史は、大刀洗や広島など、私たちが学んできた場所にも深く刻まれています。

しかし今、世界では再び争いの火種が広がっています。アメリカ、中国、ロシアなどの核保有国は軍備を拡張し続け、中東やウクライナでは武力衝突が絶えず、今も人々が命の危険にさらされています。日本国内においても、戦争体験を語り継ぐ戦争経験者や語り部の方々が年々減少し、戦争の記憶が風化しつつあるという現実に向き合っています。

「法と外交の抑止力」による平和は限界に近づき、世界はまた、暴力によって問題を解決しようとする時代に戻ろうとしています。

このような時代だからこそ、反戦平和の実現を信じて歩みを止めず、諦めずに未来を切り拓いていくことが求められていると思います。互いの違いを認め合い、対話を重ねることで、武力を必要としない世界を作っていくためには、私たち一人ひとりの意識と言動が大切になってくるのではないのでしょうか。現代に生きる私たちには、命の尊さを伝え、他者への思いやりを育み、平和への理念を次の世代に継承していく責任があります。

よって、ここで平和宣言をします。

- 一. 私たちは、戦争の歴史を学び、その記憶を語り継ぐことを誓います。
- 一. 私たちは、命の尊さを理解し、すべての人の人権を尊重することを誓います。
- 一. 私たちは、争いのない社会を目指し、平和のために考え、行動することを誓います。

2025年 9月16日

唐津市立海青中学校 生徒一同

☆◇ 灯籠に想いを込めて・・・

※右の写真は、生徒手作りの灯籠です。灯籠には、平和へのメッセージが書かれています。現在は、生徒玄関に展示していますが、文化発表会時にも展示しますので、ぜひご覧ください。

○一人一人が温かい心をもって、幸せを皆で分け合う。

(3-1 Y.Sさん)

○戦争の怖さを知り、平和と命のありがたさを意識しながら生活をする。

(3-2 N.Mさん)

○感謝の言葉を忘れないようにする。

(2-1 M.Rさん)

○苦しむ人々がなくなる世界になりたい。

(2-2 S.Yさん)

○悪い笑顔を減らして温かい笑顔を増やそう。

(1-1 N.Yさん)

○生まれ持った人権が、ずっと失われませんように。

(1-2 M.Kさん)



■ 海青中の先生達の夢 ～高良 悠路先生編～

Vol. 3

第3回目は、9月24日（水）に行い、昨年度、新規採用で海青中に赴任した1年1組担任の高良悠路先生に話をしてもらいました。子どもたちは、真剣な眼差しで耳を傾けていました。

話の概要

- ・夢や目標には、賞味期限がある。だから、夢や目標に向かって、すぐに行動に移した方がよい。まずは、行動に移すことが大切である。
- ・夢に向かっていく途中、きつい時間や辛い時間がある。でも、その時間は、いつかは終わるので、まずはそこまで頑張ってみる。



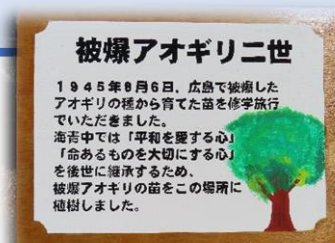
■ ペットボトルキャップが…

1年生は、総合学習の時間に、環境について学んでいます。9月25日には、プレシヤスプラスチック唐津様（濱口理事長様）にご来校いただき、ペットボトルキャップをキーホルダーにリサイクルしました。色とりどりのペットボトルのキャップを小さく碎き、それを専用の手作り機械で溶かしたものを鋳型に流し込み完成させました。イルカやイカ、松などの鋳型があり、子どもたちは思い思いの鋳型にプラスチックを流し込み、キーホルダーを完成させていました。圧縮させるためには、意外と力が必要で、2人組で協力して作業を行っていました。



■ 被爆アオギリ二世植樹（3年生）

10月1日（水）5時間目に、修学旅行時に訪れた、広島平和記念資料館において平和学習を行った際、「被爆アオギリ二世」をいただいておりますので、アオギリの植樹式を行いました。実行委員の進行のもと、植樹はK.Kさんが代表で行い、3年生一人一人が平和の願いを込めて丁寧に砂をかぶせました。3年で150cm程度に成長するということです。海青中生徒の成長と共に、アオギリも我々を見守りながら大きく育ってくれることと思います。なお、看板は、美術部の3年生が制作をしてくれました。アオギリは、職員駐車場の北側に植えていますので、ご来校の際はご覧になられてください。



■ 赤い羽根共同募金街頭募金活動

10月1日（水）、16時40分ごろから1時間程度、唐津市福祉協議会の依頼がありましたので、まいづる9呼子店様において、生徒会本部役員5名（H.Sさん、M.Rさん、Y.Aさん、I.Kさん、S.Yさん）が募金活動を行いました。地域の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。いただきましたお心遣いは、確実に社会福祉協議会へお渡しいたします。

